

# 選挙公報掲載文

\*受付日時 月 日 時 分

注意  
一、氏名欄に記載する候補者の氏名は、当該選挙の選挙長の認定した通称があるときは、その通称を記載し、又は記録すること。  
二、※印の欄については、候補者は記載しない、又は記録しないこと。

## いまとぐ 物価対策を!

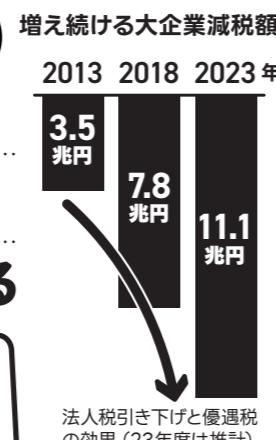
年12万円の減税効果 消費税5%に

中小企業の直接支援で 最賃時給1,500円以上

大企業への減税バラマキやめて 財源つくる

もっと自由な社会へ/  
長時間労働、格差の拡大、気候危機…、資本主義の矛盾を乗り越え、搾取をなくし、誰もが「自由な時間」をもてる社会へそれが日本共産党がめざす社会主義・共産主義の社会です。

廃止  
めざし



くらし・平和・人権

# 国民のためにブレずに働く

## 原発ゼロへ

原発「最大限活用」を撤回  
地域が主役の復興・再エネ推進

## ジェンダー平等

男女の賃金格差なくす  
選択的夫婦別姓、同性婚

## 医療・介護守る

緊急に国費投入し崩壊ふせぐ  
働く人の待遇改善を

## 自立した外交へ

対等にモノが言える日米関係  
日中関係の前向きな打開を

私の信念は、平和と国民のくらしを大切にする政治を実現することです。くらしを押しつぶす大軍拡を何としても止めなくてはど立候補を決意しました。物価高で国民が大変な中、高市首相は自身の「政治とカネ」問題や統一協会との癒着に対する国会論戦を避け、衆議院解散に踏み切りました。多くの党が右傾化するなか、國民のためにブれない日本共産党の議席が必要です。くらし最優先の政治へ、みんなの願いを託してください。



プロフィール●1962年大阪府八尾市生まれ。横浜女子短期大学卒。保育士、横浜市立保育所に勤務。夫の転勤で須賀川市へ。3人の子どもを育てる。元仁井田小PTA会長(女性初)。1999年市議会議員に初当選、5期20年務める。現在、日本共産党県南地区副委員長。

日本共産党  
ゆみこ 丸木

衆議院選挙は  
2回投票します 比例代表は日本共産党 と政党名で投票を  
候補者名は無効です。

候補者氏名	
連絡の場所及び 電話番号	